

平成30年5月舞踊公演

変化無舞踊

ぶよう



地方 榎屋勝四郎・榎屋勝松 / 宇治はる・宇治せと
常磐津 柳重太夫・常磐津菊与志郎 /
榎屋巳津也・榎屋五吉郎 / ほか
囃子 藤倉昌浩連中



七重咲浪花土産

織田敏三 監修 鈴木英二 補綴
西川箕乃助・花柳基 振付 藤倉昌英 作詞

長唄 浮船の浅妻

遊女 振袖娘

長唄 梅枝の文売

桃太郎 獅子の精

常磐津 深窓の振袖

文売 花柳基

常磐津 供帰の国奴

鬼 花柳寿太郎

常磐津 雨舎の瘤翁

犬 西川尚

長唄 立春の豆打

犬 西川佳

長唄 石橋の獅子

キジ 西川扇重郎

染分四季彩

冬長唄 雪傾城

傾城 若柳薫子

春二中節 賤機帯

大磯の八雲 三太郎

夏常磐津 夕月船頭

船頭 藤問恵都子

秋長唄 俄獅子

妻者 半玉



平成30年 5月26日【土】午後2時開演

【入場料金・観】1等A席 8,500円 1等B席 5,100円
2等席 3,500円 3等席 1,800円 ※障害者の方は2割引です。

【電話】国立劇場チケットセンター（午前10時～午後6時）0570-07-9900

03-3230-3000（一部IP電話可） 国立劇場 Q検索

東京・半蔵門 国立劇場 大劇場

東京都千代田区千代田4-1
電話03-3265-7411(代表)
http://www.n.tj.jac.go.jp/

beyond 2020



変化舞踊



花柳基 (撮影: 藤山紀信) 西川箕乃助 (撮影: 藤山紀信) 藤間恵都子 五條詠佳 藤蔭静枝 若柳薫子 花柳笹公



西川扇左衛門 西川扇衛仁 西川扇重郎 西川尚 西川佳 若柳里次朗 花柳寿太郎

染分四季彩

四季の情趣を紡ぐ名作で構成された
本公演オリジナルの変化舞踊!

春夏秋冬の多彩で趣溢れる風物や情景は、数々の変化舞踊のモチーフとなりました。公演の前半は、「染分四季彩」と題し、四季にちなむ名作を、花柳笹公・若柳薫子、藤蔭静枝・五條詠佳、藤間恵都子(出演順)と、ベテランから若手まで五人の実力派により、本公演オリジナルの変化舞踊に仕立てた構成でご覧いただきます。雪景色に浮かび上がる艶やかな傾城の姿が印象的な「雪傾城」から、さらわれた我が子を探し求めて隅田川べりにやって来た母親の途な心情をしつとりと描く「賤機帯」、女船頭の粋な佇まいに爽やかな江戸の風情が漂う「夕月船頭」と続きます。そして江戸・吉原の秋を飾る祭りである吉原俄を題材とする「俄獅子」では全員が芸者、半玉となって再び登場、勢揃いして華やかに締めくくります。

七重咲浪花土産

こぶとり爺さん! 豆まきする桃太郎?!
百七十二年ぶりの復活となる七変化!

後半は、弘化三年(一八四六)三月、尾上多見蔵により江戸・中村座で初演された七変化舞踊の復活上演です。西川箕乃助、花柳基と日本舞踊界でもっとも充実した舞台を見せる二人により、装いも新たに現代に甦ります。二人は琵琶湖に住む遊女、代筆した恋文を売り歩く文売、国許へ帰る国奴、稽古帰りのあどけない娘(振袖娘)、昔話のこぶとり爺さん(宿翁)に桃太郎、そして勇壮な毛振りを見せる獅子の精と、多彩なキャラクターたちをときに入れ替わって、ときに競い合うようにして踊り抜き、舞台もスピーディに展開します。そして鬼や桃太郎のお供として賑やかに、楽しくこの作品を彩るのは花柳寿太郎、若柳里次朗、西川扇重郎、西川扇衛仁、西川扇左衛門と、気鋭の花形舞踊家です。また、「供婦の国奴」では西川佳、西川尚が父・西川箕乃助と共演します。変化舞踊の醍醐味をご堪能いただけるよう、趣向を凝らして臨む百七十二年ぶりの復活にどうぞご期待ください。

一人の踊り手がさまざまな役柄を踊り分けていく「変化舞踊」。歌舞伎舞踊の一形式として江戸中期を中心に盛んに上演され、多彩なキャラクターを描く踊りの技が観客を魅了してきました。この公演では、役ごとに表情を変え、踊り手の身体や踊り分けの妙を通じて、変化舞踊の、そして日本舞踊の魅力をお楽しみいただけます。

平成30年 **5月26日【土】** 午後2時開演
【入場料金】1等A席 8,500円 1等B席 5,100円 2等席 3,500円 3等席 1,800円
(学生=6,000円) (学生=3,600円) (学生=2,500円) (学生=1,300円)

※障害者の方は2割引です。また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

●予約開始=3月11日(日)午前10時~ 【インターネット】
【電話】国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時) パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
0570-07-9900 (一部IP電話等) スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>



●窓口販売開始=3月12日(月)(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。
●プレイガイド チケットぴあ 0570-02-9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/>

国立劇場 託児室 この公演は託児室をご利用いただけます。ご利用には事前の予約が必要です。(定員になり次第、締め切らせていただきます。)
ご予約・お問い合わせ: イベント託児・マザーズ 0120-788-222 <http://www.mothers-inc.co.jp/>
【受付時間】平日午前10時~12時、午後1時~5時 料金: [0歳~1歳]2,000円/[2歳~12歳]1,000円



至日比谷 至三宅坂 至半蔵門 至四谷新橋 至九段下
●地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)6番出口(エスカレーター、エレベーターあり)・1番出口徒歩5分
有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩6分・2番出口徒歩10分
●都バス 都03(晴海埠頭一銀座四丁目一四谷駅)三宅坂徒歩1分(本数僅少)
宿75(新宿駅西口一河田町一四谷駅前一三宅坂)三宅坂徒歩1分(本数僅少)
●劇場バス 終演時に運行(東京行き・新宿行き)(有料)
●駐車場 収容台数に限りがございます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

東京・半蔵門 **国立劇場** 大劇場
東京都千代田区準町4-1
電話 03-3265-7411 (代表)
<http://www.ntj.jac.go.jp/>

国立劇場 あぜくら会

入会受付中! ▶▶▶チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載!
お問い合わせはあぜくら会事務局 03-3264-0555 (平日10:00~17:00/土日・祝日・年末年始7/1休) 休
詳しくはあぜくら会HP <http://www.ntj.jac.go.jp/member>